

市民が元気で働けるにぎわいのある街の実現

地域公共交通網の充実

平成29年度予算額 1,184,344千円

1 事業概要

- 人口減少・超高齢社会の進展や地球環境問題への対応等の社会的要請を踏まえ、公共交通を中心に歩行者・自転車・自動車などがバランスよく組み合わせられた、安全で快適な交通環境を構築

2 事業イメージ

公共交通中心の交通ネットワークの維持・充実



▶ 神戸市地域公共交通網形成計画の推進

- ・公共交通施策の基本となる「神戸市地域公共交通網形成計画」に基づき、地域にふさわしい公共交通ネットワークの形成を推進
(北神地域における地域公共交通再編実施計画の策定 等)



▶ 新たな公共交通システム（LRT・BRT）の導入可能性検討

- ・LRT・BRT導入可能性検討の深化
- ・連節バス運行の社会実験の実施（三宮〜ウォーターフロントエリア、三宮〜神戸空港）



連節バス運行 イメージ

※LRT … Light Rail Transitの略。次世代軌道系交通システムで都市内やその近郊で運行される中小規模の鉄軌道全般

※BRT … Bus Rapid Transitの略。バス高速輸送システムでバス専用車線や連節バスなどを用いた都市輸送システム



▶ 郊外の基幹交通ネットワークの利用促進

- ・昼間時間帯の利用客増加をはかるため、シニア層を対象に、企画乗車券（神鉄シーパスイオン、神鉄シーパスイオン plus）を販売する社会実験を継続
- ・神戸電鉄粟生線の利用促進への支援（定期利用増加策の検討・実施 等）
- ・北神急行電鉄の運賃水準を維持するための設備更新費等への補助



▶ 六甲・摩耶公共交通利用促進

- ・六甲・摩耶山の活性化のため、夏休み期間中に「まやビューライン」と「六甲有馬ロープウェイ」において、主にファミリー層を対象とした料金割引の社会実験を実施

※実験案：8月の平日5日間程度、子ども 無料 / 大人1日 500円



摩耶ケーブル
(まやビューライン)

地域のくらしを支える交通環境の形成



▶ 地域コミュニティ交通支援事業

- ・八多町コミュニティバス・塩屋コミュニティバス「しおかぜ」の本格運行を支援するほか、コミュニティバスの試験運行など、地域の主体的な取組みを支援
※29年度支援予定地域：〔田園地域〕北区八多町・大沢町・淡河町 等
〔市街地〕垂水区塩屋町、中央区東部地域 等
- ・地域主体で新たな移動手段の確保に取り組む地域等に対する勉強会への専門家派遣、アンケート調査、試験運行補助等による支援

3 事業の効果等

- 交通需要や地域特性に応じた交通環境の形成により、すべての人にやさしく、くらしやすい街の実現

都心・三宮の再整備、ウォーターフロント地区の魅力向上





平成29年度予算額 5,448,321千円

1 事業概要




- 将来ビジョンの実現に向けて、三宮周辺からウォーターフロントを含む都心の各エリアの魅力と回遊性を高め、にぎわいを創出

2 事業イメージ





三宮周辺・バスターミナル整備エリア

-  ▶ 「えき～まち空間」の実現に向けた検討
 - ・「えき～まち空間」の基本計画策定、景観デザインコードの検討
-  ▶ 都心の「道路空間リデザイン」推進
 - ・まちなか拠点の整備（まちなかに“賑わい”や“憩い”を感じられる公共空間を創出）
 - ・三宮プラッツにおけるにぎわい創出事業の継続実施および改修に向けた設計
-  ▶ 新たなバスターミナル整備に向けた調査・検討
 - ・基本計画の検討、維持管理・運用スキームの検討
-  ▶ 行政施設のあり方検討
 - ・まちの回遊性や利便性を踏まえた、各行政施設のあり方の検討

ウォーターフロントエリア

-  ▶ 中突堤周辺地区の活性化
 - ・地区の一体的な管理運営のあり方検討、海洋博物館のリニューアルによる集客力向上の検討
-  ▶ 新港突堤西地区の再開発
 - ・開港150年記念プロジェクトとして再開発に着手
 - ・神戸港福利厚生施設「神戸ポートオアシス」のオープン、光のミュージアム延伸
-  ▶ 波止場町1番地の回遊性向上
 - ・歩行者回遊拠点づくりに向けた検討

各エリアのにぎわい創出と回遊性の向上

-  ▶ 「人」中心の総合的な交通体系の構築
 - ・都心・ウォーターフロントの交通体系、広域交通結節機能・アクセス強化の検討
 - ・新たな公共交通システムの導入可能性の検討、連節バス運行の社会実験の実施（再掲）
 - ・ゾーン内均一料金制、三宮クロススクエアの実現に向けた調査・検討
-  ▶ 東遊園地の活性化・再整備
 - ・芝生化実験・活性化事業の継続、管理運営方法の検討、再整備に向けた検討
-  ▶ 北野における回遊性向上検討
 - ・歩行者動態調査、新神戸駅～北野間の歩行者動線の検討
-  ▶ 知的交流拠点の整備に向けた検討
 - ・地元企業や起業家、大学等が参画するオープンイノベーションを加速するプログラムの実施

都心・三宮の再整備に向けた具体的施策

「えきまちなみ空間」の実現
(イメージ)



新たなバスターミナル整備
(イメージ)



北野における回遊性向上検討
(北野の遊歩道 イメージ)



都心の「道路空間リデザイン」
(三宮プラッツ イメージ)



「人」中心の総合的な交通体系の構築
(連節バス運行 イメージ)



波止場町1番地の回遊性向上
(イメージ)



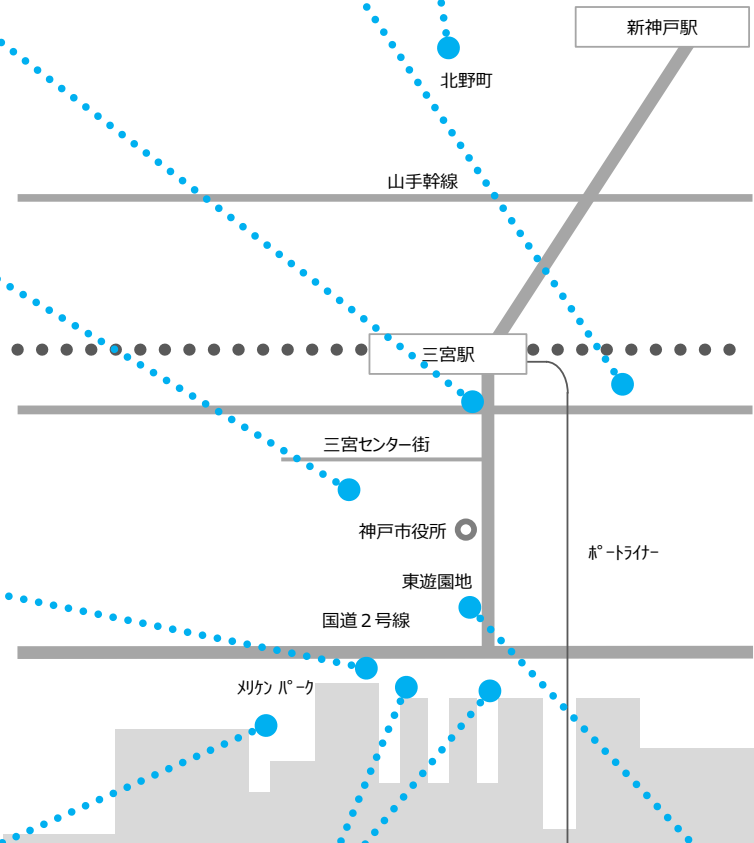
中突堤周辺地区の活性化



新港突堤西地区の再開発
(神戸ポートオアシス)



東遊園地の活性化・再整備



3 事業の効果等

- 美しい景観や神戸を感じられる空間の創出による来街者・移住者の増加
- 新たなバスターミナル整備や「人」中心の道路空間整備による、来街者の利便性や歩行者の回遊性向上
- 都心の魅力向上、新たなにぎわい拠点の整備による民間投資や若者の呼び込み
- 都心・ウォーターフロントエリアへの回遊性の向上と新たなにぎわい拠点の創出